

酒類業振興支援事業

基本情報

組織情報	府省庁	財務省				
	事業所管課室	国税庁 国税庁 課税部 酒税課酒類業振興・輸出促進室				
	作成責任者	三上悦幸				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	018556	事業開始年度	2024	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2026	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	財務省	2適正かつ公平な課税の実現	2－3酒類業の健全な発達の促進		https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/nta/fy2025/analysis/2025ntabunsekip.pdf	
関連事業	--	主要経費		その他の事項経費		
概要・目的	事業の目的	酒類事業者による、日本産酒類のブランディング、インバウンドによる海外需要の開拓などの海外展開に向けた取組及び国内外の新市場開拓などの意欲的な取組を支援することにより、日本産酒類の輸出拡大及び酒類業の経営改革・構造転換を図るとともに、酒類業の健全な発達を促進する。				
	現状・課題	酒類の国内需要が長期的に減少傾向にあり、これまでの取組を継続するだけでは今後の需要の回復・拡大が見込めない中で、酒類事業者には、従来型の商品の開発・製造・販売等の方法にとらわれず、新たな商品・サービスの創造、新たな市場の開拓に取り組み、経営改革や酒類業界の構造転換を推進していくことが求められている。 また、日本産酒類の輸出額は近年伸長しているものの、依然として世界の酒類市場のわずか0.1%にも満たない規模にとどまっていることに鑑みれば、日本産酒類の認知度向上及び販路拡大等を通じた海外市場の一層の開拓は、酒類業の更なる発展のために必要不可欠な取組である。				
	事業の概要	酒類事業者による以下の取組を支援する。 (1) 商品の差別化による新たなニーズの獲得 (2) 販売手法の多様化による新たなニーズの獲得 (3) ICT技術を活用した、製造・流通の高度化・効率化 (4) 海外販路拡大、商品等の高付加価値化、インバウンドによる海外需要の開拓等の取組 (5) リソース不足に対応するための(4)の取組について、複数（3者以上）の酒類事業者が集まって推進する取組				
	事業概要URL	https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/hojojigyo.htm				
根拠法令	法令名	法令番号		条	項	号・号の細分
	--	--		--	--	--

関係する計画・通知等	計画・通知名		計画・通知等URL	
	・経済財政運営と改革の基本方針2025（令和7年6月13日閣議決定）		--	
	・新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025改訂版（令和7年6月13日閣議決定）等		--	
実施方法	補助			
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	酒類事業者等	補助対象経費の1／2又は2／3	500万円又は1,000万円～1,500万円	--
備考	--			

予算・執行

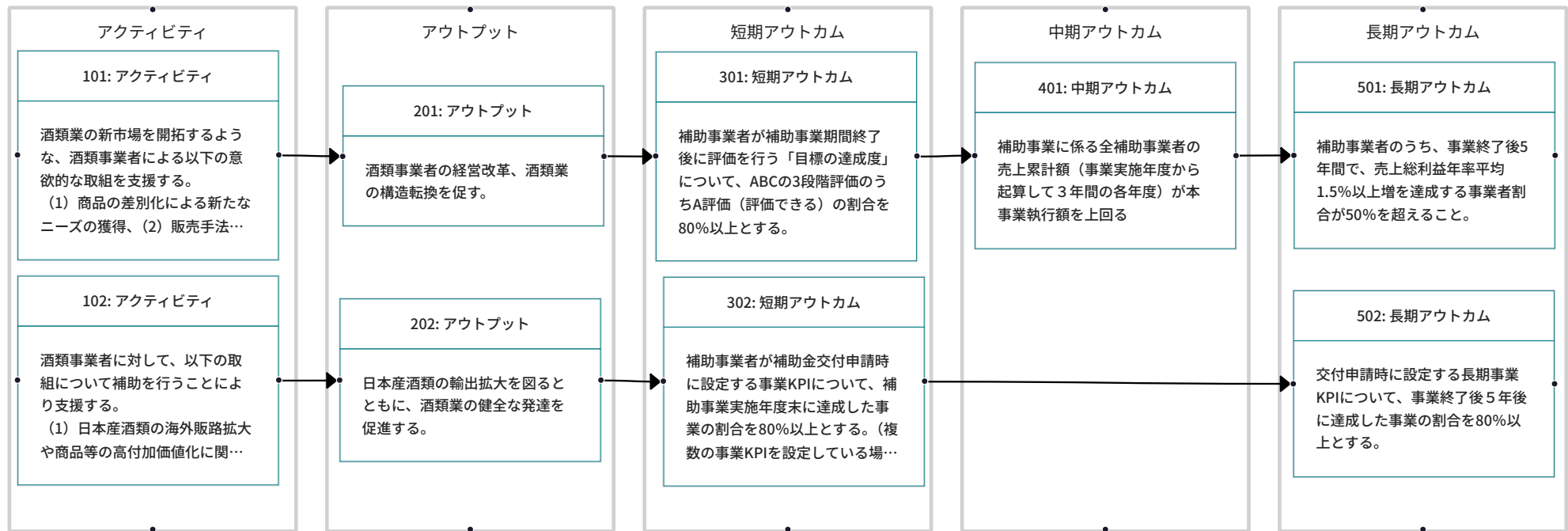
予算額執行額表 (単位：千円)			2024	2025	2026	2027
	要求額		--	1,301,732	1,301,725	--
	当初予算		601,695	601,732	601,725	--
	補正予算		700,000	900,000	--	--
	前年度から繰越し		--	700,000	900,000	--
	予備費等		--	--	--	--
	計		1,301,695	2,201,732	1,501,725	--
	執行額		514,971	1,050,664	--	--
	執行率		39.6%	47.7%	--	--

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額	備考	
	一般会計	一般会計	--	1,300,000	--	
		予算種別/歳出予算項目		備考	予算額	翌年度要求額
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初予算</div> 一般会計 / 財務省 / 国税庁 / 税務業務費 / 酒類業振興支援事業費補助金		--	600,000	--
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">当初予算</div> 一般会計 / 財務省 / 国税庁 / 税務業務費 / 諸謝金		--	1,725	--
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">前年度から繰越し</div> --		--	900,000	--

主な増減理由	--	その他特記事項	--
--------	----	---------	----

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 101-201-301-401-501

アクティビティ	酒類業の新市場を開拓するような、酒類事業者による以下の意欲的な取組を支援する。 (1) 商品の差別化による新たなニーズの獲得、(2) 販売手法の多様化による新たなニーズの獲得、(3) ICT技術を活用した、製造・流通の高度化・効率化			
アウトプット	活動目標	酒類事業者の経営改革、酒類業の構造転換を促す。	活動指標	新市場開拓支援枠の採択件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(件)	103	100	110
	活動実績／成果実績(件)	101	93	--
↓後続アウトカムへのつながり	効果発現の初期段階として、酒類事業者の経営改革や酒類業界の構造転換に関し、補助事業者が設定した目標の達成度の認識を測ることが重要であることから、目標の達成度の割合を初期アウトカムとして設定した。			
短期アウトカム	成果目標	補助事業者が補助事業期間終了後に評価を行う「目標の達成度」について、ABCの3段階評価のうちA評価（評価できる）の割合を80%以上とする。	成果指標	「目標の達成度」がA評価の事業の割合（A評価の事業数/交付決定事業数）×100
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	国税庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		目標年度 2024年度	目標年度 2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(%)	80	80	80
	活動実績／成果実績(%)	77.6	86.4	--
	達成率(%)	97	108	--
↓後続アウトカムへのつながり	補助事業の成果が発現されているかの確認方法として、本事業の執行額により増加した補助事業に係る売上を比較検証する方法が考えられ、中期的なアウトカムとして設定した。			

中期アウトカム	成果目標	補助事業に係る全補助事業者の売上累計額（事業実施年度から起算して3年間の各年度）が本事業執行額を上回る	成果指標	年度ごとの補助事業に係る全補助事業者の売上累計額（令和6～8年度）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	国税庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	目標年度 2027年度
	当初見込み／目標値(百万円)	--	--	--	1,050
	活動実績／成果実績(百万円)	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--

↓ 後続アウトカムへのつながり	補助事業により酒類事業者の経営状況の変化を捉えることが、酒類業の経営改革・構造転換を促すことを目的とした本事業の成果を検証するのに重要であることから、売上総利益の年率増加率平均を長期アウトカムとして設定した。
--------------------	--

長期アウトカム	成果目標	補助事業者のうち、事業終了後5年間で、売上総利益年率平均1.5%以上増を達成する事業者割合が50%を超えること。	成果指標	売上総利益年率平均1.5%以上増を達成する補助事業者割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	国税庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	最終目標年度 2030年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	--	--	--	50
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--

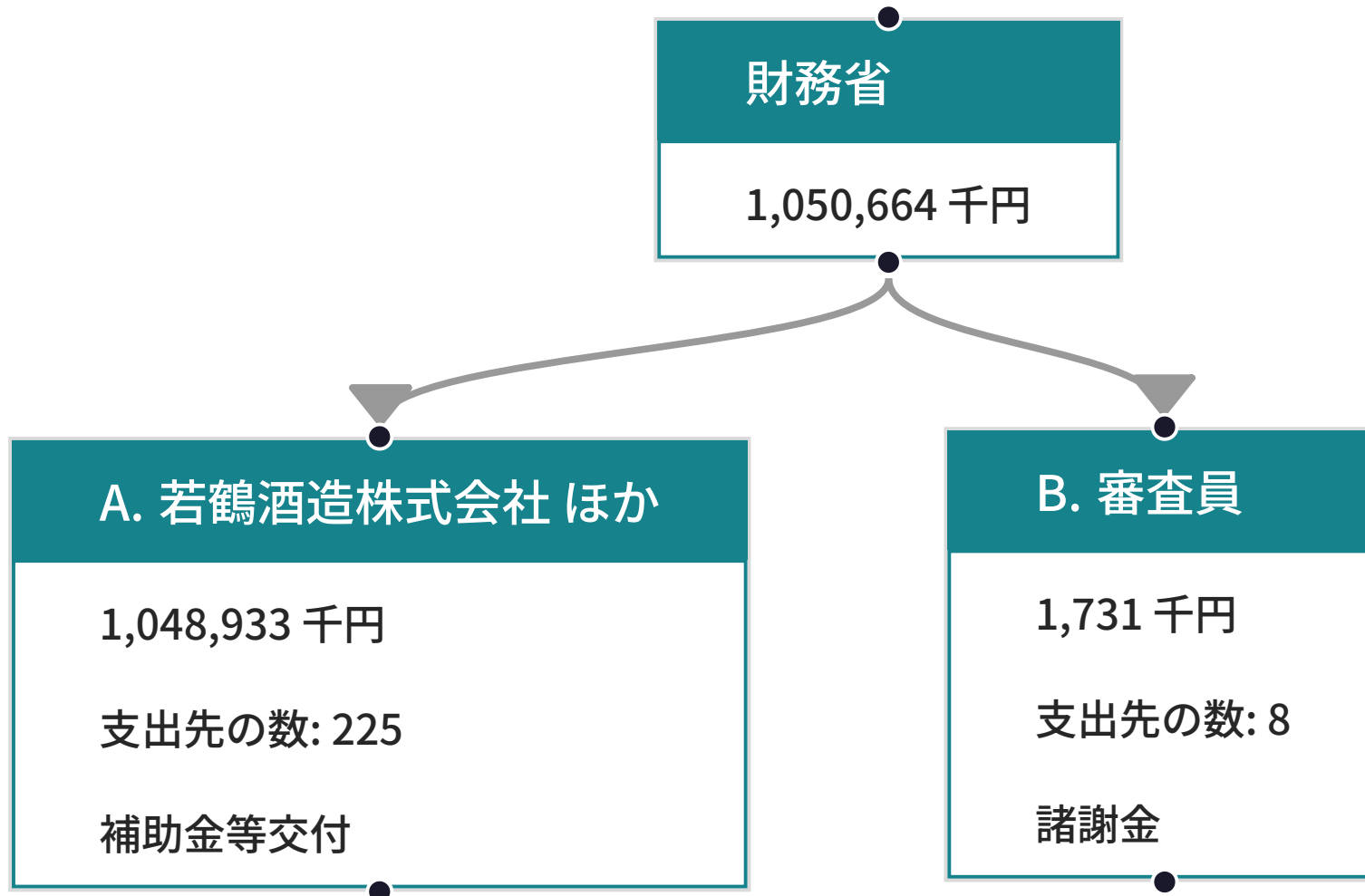
アクティビティからの発現経路 102-202-302-502

アクティビティ	酒類事業者に対して、以下の取組について補助を行うことにより支援する。 (1) 日本産酒類の海外販路拡大や商品等の高付加価値化に関する取組、(2) 酒蔵の観光化や地域における酒蔵ツーリズムプラン策定の取組			
アウトプット	活動目標	日本産酒類の輸出拡大を図るとともに、酒類業の健全な発達を促進する。	活動指標	海外展開支援枠の採択件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(件)	30	140	170
	活動実績／成果実績(件)	32	147	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	効果発現の初期段階として、酒類事業者が補助金交付申請時に設定した事業KPIの達成度を測ることが重要であることから、事業KPIの達成度の割合を初期アウトカムとして設定した。			
短期アウトカム	成果目標	補助事業者が補助金交付申請時に設定する事業KPIについて、補助事業実施年度末に達成した事業の割合を80%以上とする。 (複数の事業KPIを設定している場合には、そのうち1つでも達成すれば成果とする。)	成果指標	事業KPIを達成した事業の割合（事業KPIを達成した事業数/交付決定事業数）×100
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	国税庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		目標年度 2024年度	目標年度 2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(%)	80	80	80
	活動実績／成果実績(%)	90	92	--
	達成率(%)	112.5	115	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	酒類事業者が補助金交付申請時に設定した、5年かけて達成する長期事業KPIの最終的な達成度を測ることが本事業の成果を検証するのに重要であることから、長期事業KPIの達成度の割合を長期アウトカムとして設定した。 なお、設定する長期事業KPIは以下のとおり。 (1) 日本産酒類の海外販路拡大や商品等の高付加価値化に関する取組の場合には、輸出金額の増加率又は商品単価の増加率 (2) 酒蔵の観光化や地域における酒蔵ツーリズムプラン策定の取組の場合には、観光客の増加率又は観光客単価の増加率			

長期アウトカム	成果目標	交付申請時に設定する長期事業KPIについて、事業終了後5年後に達成した事業の割合を80%以上とする。			成果指標	長期事業KPIを達成した事業の割合（長期事業KPIを達成した事業数/交付決定事業数）×100		
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績/目標/見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	国税庁調べ		
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--		
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	最終目標年度 2030年度
	当初見込み/目標値(%)	--	--	--	--	--	--	80
	活動実績/成果実績(%)	--	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--	--
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--						
	URL	--						
	該当箇所	--						

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	酒類事業者には、今後複数年に渡って事業化状況報告書を提出してもらうこととしており、補助事業の成果等を適切に把握・検証する必要がある。		
	目標年度における効果測定に関する評価	2025年度に目標年度設定していた短期アウトカム（301）については、補助事業者が補助事業期間終了後に評価を行う「目標の達成度」について、ABCの3段階評価のうちA評価（評価できる）の割合を80%以上に目標設定したが、実績は86.4%であった。また、短期アウトカム（302）については、補助事業者が補助金交付申請時に設定する事業KPIについて、補助事業実施年度末に達成した事業の割合を80%以上に目標設定し、実績は92%であった。		
	改善の方向性	事業化状況報告書から補助事業の成果等を検証し今後の施策の検討に繋げることにより、事業の改善を図る。		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
詳細	--			
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A 若鶴酒造株式会社 ほか	1,048,933	225	補助金等交付	
	支出先名	支出額	法人番号		
	若鶴酒造株式会社	13,000	7230001008450		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	酒蔵ツーリズム推進および海外市場でのブランド価値向上に資する ※インバウンド受入のため、酒蔵の各種整備を行う取組 補助金等交付	13,000	532	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	一般社団法人日中人材・ビジネス交流協会	11,523	1010605003908		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	海南島発・飲食業界向け日本酒×中華料理ペアリング展示商談会 補助金等交付	11,523	532	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	一般社団法人awa酒協会	11,392	1010405014592		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	スパークリング日本酒「awa酒」の海外展開ブランディング事業 補助金等交付	11,392	532	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
株式会社羽田未来総合研究所	10,125	3010801028962			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
輸出専用ハイライン日本酒ブランド立上げによる日本酒酒蔵活性化 補助金等交付	10,125	532	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
秋田銘醸株式会社	10,000	5410001005431			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
「人、土、未来から、愛され続ける酒を」楽しむ酒蔵ツーリズム 補助金等交付	10,000	532	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
浅舞酒造株式会社	10,000	3410001008956			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
世界に認められた「伝統的酒造り」を原点回帰し、世界を魅了する ※伝統的な酒造りの再現をし、その製法で新商品開発し、販路 開拓を行う取組 補助金等交付	10,000	532	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
黄桜株式会社	10,000	1130001014175			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
新規日本酒管理手法による輸出向けフレッシュ純米大吟醸酒の 開発 補助金等交付	10,000	532	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
君の井酒造株式会社	10,000	1110001020233			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
低温流通体制構築による山廃仕込商品の高付加価値化と新市場 開拓 補助金等交付	10,000	532	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社キルク	10,000	3030001050393			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	

支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	独創力×多品種展開によるブランディング強化と南半球市場開拓補助金等交付	10,000	532	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
光栄菊酒造株式会社		10,000	4150001013858		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
「生酒のようなフレッシュな火入れ酒」開発による海外の販路拡大補助金等交付		10,000	532	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
その他		942,893	--		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
その他補助金等交付		942,893	532	--	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
B	審査員	1,731	8	諸謝金	
支出先名		支出額	法人番号		
個人A		322	999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)		322	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
個人B		285	999999999999		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)		285	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
個人C	245	999999999999			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)	245	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
個人D	245	999999999999			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)	245	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
個人E	214	999999999999			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)	214	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
個人F	163	999999999999			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)	163	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
個人G	153	999999999999			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)	153	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
		個人H	104	9999999999999		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	公募案件の審査に係る謝金 その他(諸謝金)	104	--	--	--	
費目・使途 (単位：千円)	支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途		金額
	A 若鶴酒造株式会社	酒蔵ツーリズム推進および海外市場でのブランド価値向上に資する ※インバウンド受入のため、酒蔵の各種整備を行う取組	設備等費	酒蔵ツーリズム造成費用		13,000
国庫債務負担行為等による契約先リスト (単位：千円)	契約先名		契約額	法人番号		
	--		--	--		

その他備考

--